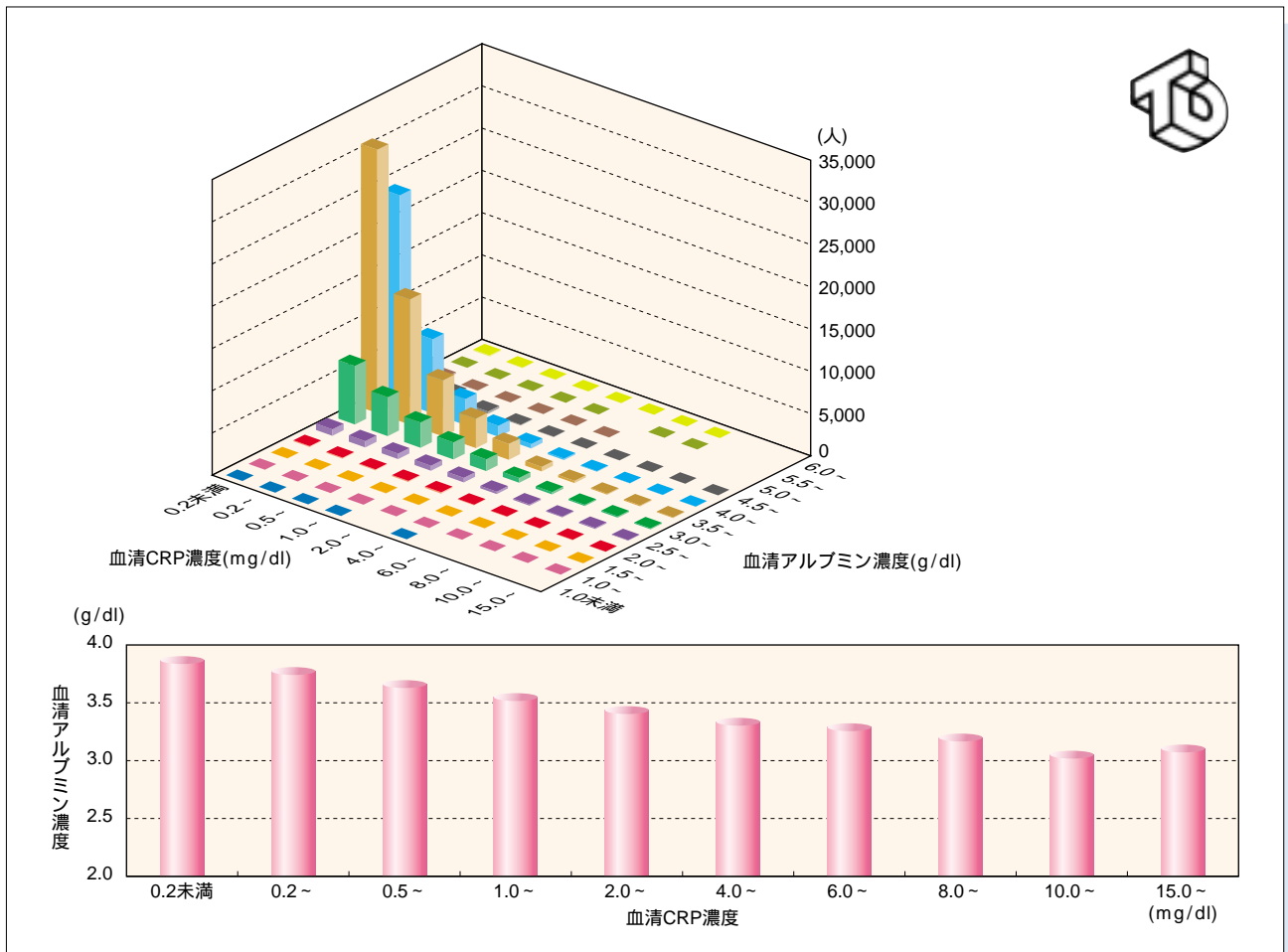


4) 血清CRPとアルブミン濃度

(1) 血清CRP濃度別 透析前血清アルブミン濃度 (図表37)



解説

過去の統計調査において、血清CRP濃度高値例、血清アルブミン低値例は生命予後が悪いことが認められています。今回、血清CRP濃度と血清アルブミン濃度の関係について検討しました。血清CRP濃度は平均0.60mg/dl、血清アルブミン濃度は平均3.79g/dlでした。血清CRP濃度が高いほど明らかに血清アルブミン濃度が低値を示していました。